

(第3種郵便物認可)

日本海

短歌通じて価値考える

浜坂高国語教諭 夢が丘中で出前授業

言葉が書かれたカードを組み合わせて思い思いの短歌を作る生徒。新温泉町細田の夢が丘中



新温泉町芦屋の浜坂高(小山朋子校長)の教諭が、同町細田の夢が丘中(田中千尋校長)で出前授業を行った。生徒はゲームなどを交えた授業を通じ、物事の価値について考える力を養った。
(竹内涼子)

中高連携事業の一環。地元の中学生に浜坂高を知ってもらおうと昨年から実施している。この日は浜坂高で国語を担当する町田誠教諭(25)と赤松駿一教諭(30)が、3年2組の20人は、5音と7音の言葉が書かれたカードを組み合わせて短歌を作るゲームに挑戦した。それぞれが自由な感性で短歌を作り、言葉に込めた思いを発表。「心に響く作品を選んだ。授業後、西村樹さん(14)は「短歌を身近に感じるこ

とができて面白かった。普段の授業とは違って新鮮だった」と笑顔だった。町田教諭は「これから自分で考えていく力を身に付けていくことが大事。浜坂高では生徒が主体的に動いて学校活動を行っているので、ぜひ来てもらえたら」と呼びかけた。